

甲賀地域の森林・林業



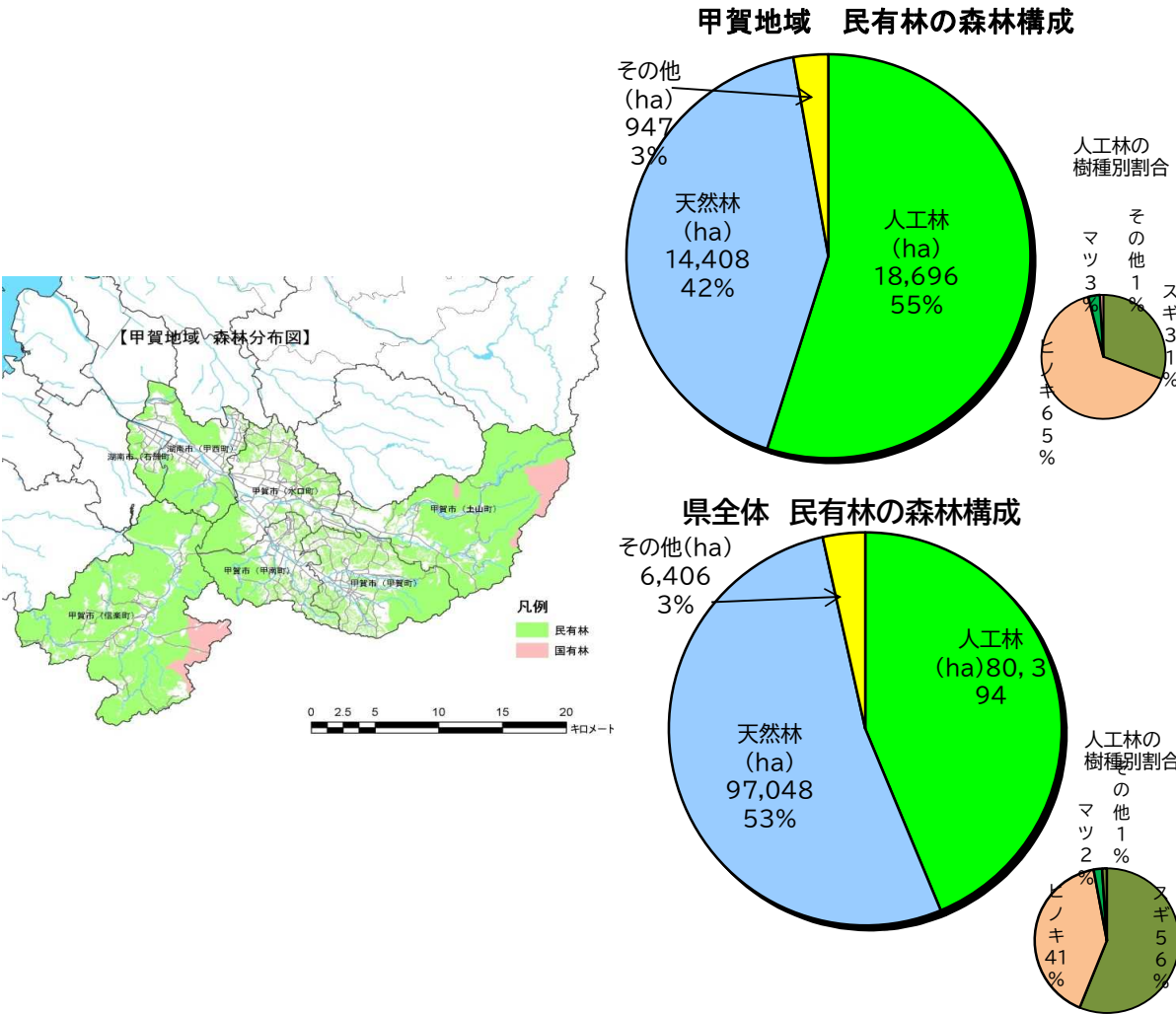
甲賀森林整備事務所
令和6年10月

(1)森林の現況

甲賀森林整備事務所では、甲賀市(旧水口町・旧甲南町・旧甲賀町・旧土山町・旧信楽町)、湖南市(旧石部町・旧甲西町)を管内としています。森林面積は、県全体の約1/5を占めており、地域の森林率は65%となっています。
(滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行)より)

○森林面積	区域面積(ha)	森林面積(ha)			森林率
		民有林	国有林	計	
県全体(琵琶湖含む)	401,739	183,848	17,580	201,428	50%
甲賀地域	55,202	34,051	1,990	36,042	65%
甲賀市	48,162	30,408	1,990	32,399	67%
湖南市	7,040	3,643	—	3,643	52%
甲賀地域の割合	14%	19%	11%	18%	

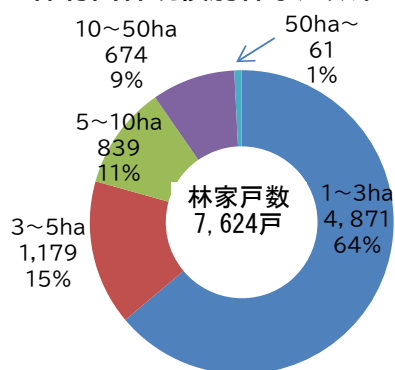
○民有林の森林構成	区域面積(ha)	人工林(ha)	天然林(ha)	その他(ha)	人工林率
県全体(琵琶湖含む)	183,848	80,394	97,048	6,406	44%
甲賀地域	34,051	18,696	14,408	947	55%
甲賀市	30,408	17,068	12,478	862	56%
湖南市	3,643	1,628	1,930	85	45%
甲賀地域の割合	19%	23%	15%	15%	



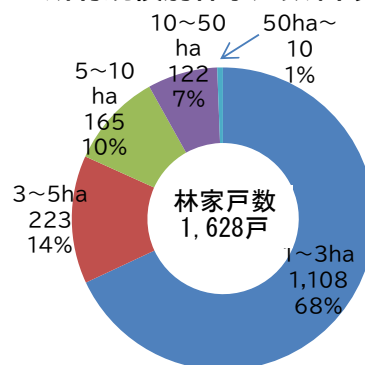
(2) 林家の保有規模

1ヘクタール以上の森林所有者を調査したところ、5ヘクタール以下の小規模林家が全体の約8割を占めています。

保有山林規模別林家戸数(全県)



所有規模別林家戸数(甲賀)

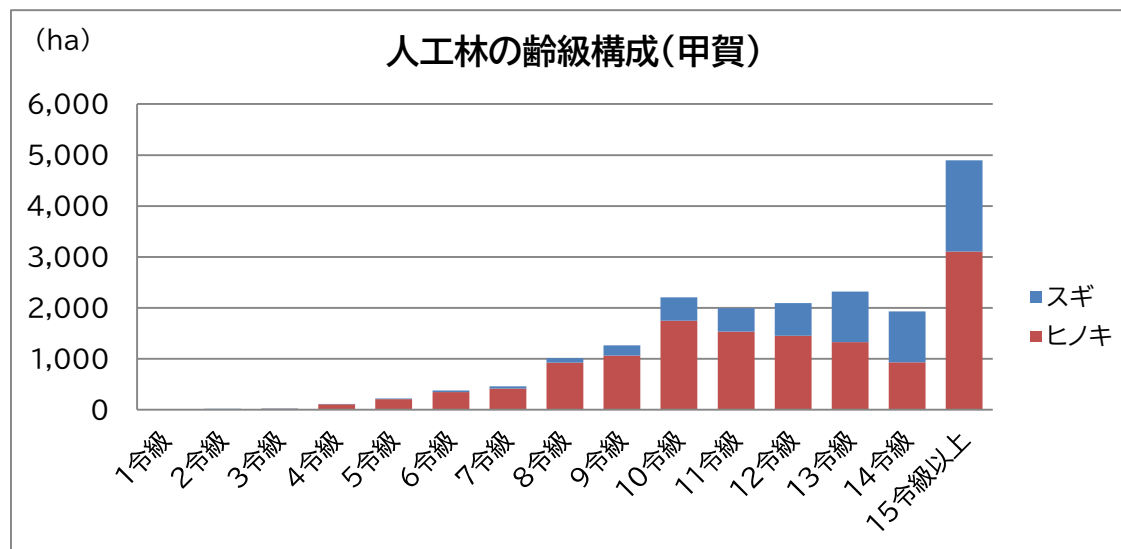
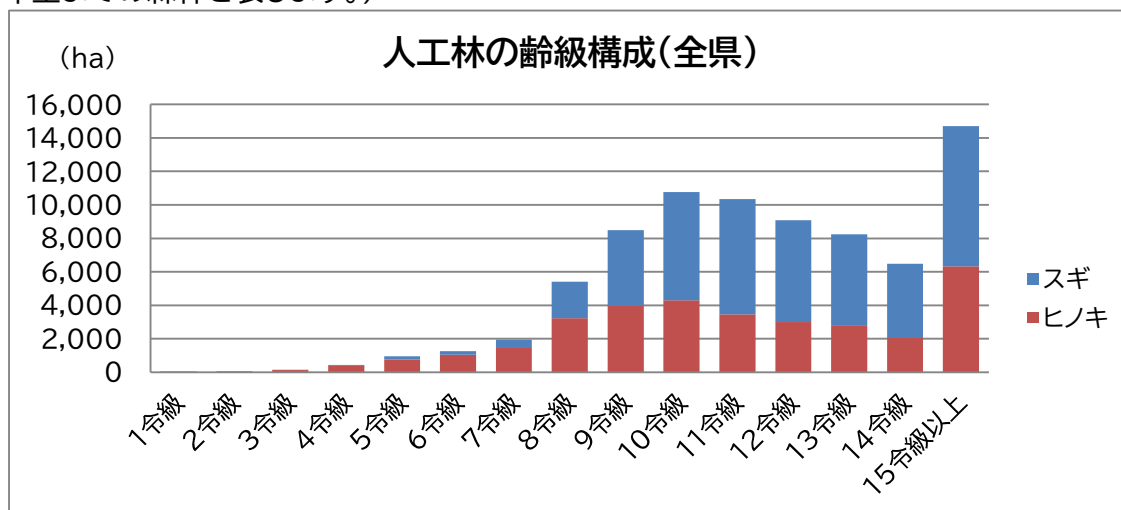


2020農林業センサスより

(3) 人工林の現況

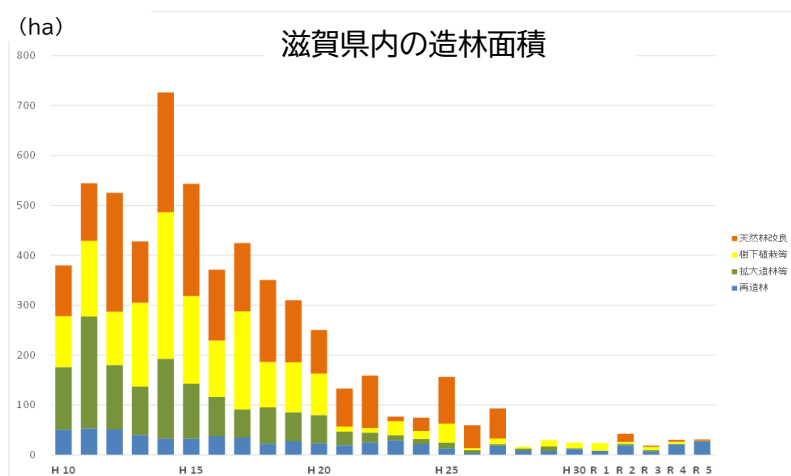
甲賀地域の令級構成は、若い令級が極端に少なく、高令級林分が多くなっています。標準的に9令級以上の林分が利用可能となります。

(森林の林齢は、5か年を一まとめにしたものを令級として表示します。1令級は1年生～5年生までの森林を表します。)



(4)造林面積の推移

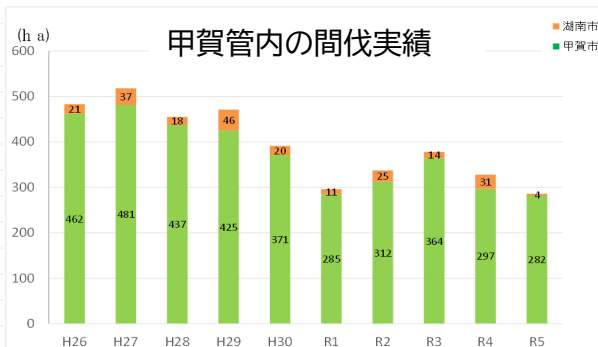
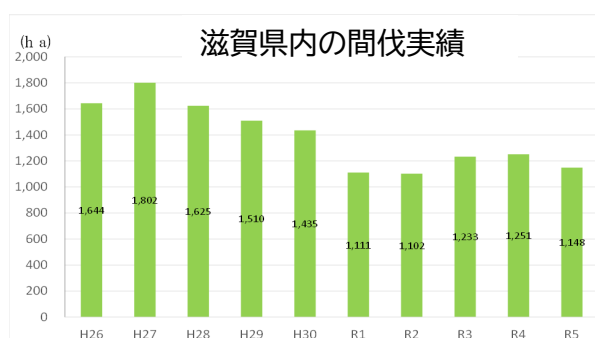
昭和54年度以降拡大造林は落ち込み続け、減少しています。平成に入り、年間100ha前後の人工造林が実施されましたが、平成19年度からは大幅に減少しています。令和に入り皆伐再造林を推進してきたことから、徐々に再造林面積が増加。再造林に伴う保育過程でのシカ等の食被害・皮剥被害対策が重要となってきました。



(5)間伐の推移

(滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行))

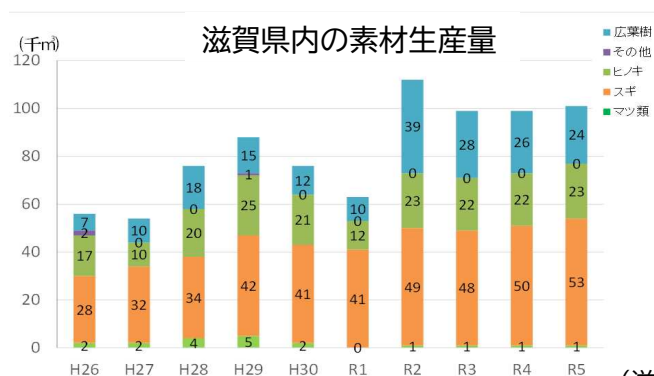
平成24年度以降は搬出間伐に取り組んでいるが、主伐再造林を推進するなかで全体施工面積は減少しています。
間伐材の搬出を効率的に行うために、施業地を集約化し森林作業道の整備を進めながら、間伐に取り組んでいます。



(滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行))

(6)素材生産量

滋賀県では、平成20年度に3万2千 m^3 であった素材生産量を、令和2年度以降には12万 m^3 を目標に推進しており、全県の生産量は下の表のとおりです。



(滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行))

(7)森林組合等

令和6年6月1日に、管内の「滋賀中央森林組合」を含む県内8組合が合併し、新たに「滋賀県森林組合」が発足しました。「滋賀県森林組合」は組合員所有森林面積で全国1位、組合員数で全国2位であり、このうち甲賀市、湖南市と日野町を所管する「中央事業所」では、植栽、育林をはじめ、伐採搬出、製材、製品加工まで、幅広く積極的な取り組みを行っています。

名 称	所管内民有林 面積(ha)	組合員所有 面積(ha)	所管内森林 所有者数	組合員数	専従職員数
滋賀県森林組合 (中央事業所)	40,176	35,774	9,251	6,206	37
うち甲賀管内分	34,061		7,179		

また、生産森林組合は甲賀市に14組合、湖南市に7組合あり、あわせて3,026ヘクタールの森林を管理・経営しています。

(8)機械化の推進

林業生産の効率を上げるため、機械化を促進しています。高性能林業機械の導入は、購入支援とレンタル支援で実施しています。

保有状況	集材機 索道	集材用 トラク ター	小型運 材車	グラッ プル	フォ ワーダ	スイング ヤーダ	ハーベ スタ・プ ロセッ サ	樹木粉 砕機
県全体	22	0	51	88	8	2	14	3
甲賀	4	0	14	20	2	0	3	0

滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行)



グラップルによる集材



フォワーダ(林内運搬車)



(9)林道・作業道の現況

甲賀地域では早くから路網の必要性を認識し、森林組合、市、県が連携しながら路網整備を進めてきました。現在は、木材搬出のための林業専用道や森林作業道を中心に整備を進めています。

○林道作業道の 現況	道路の延長(m)						路網 密度
	林道				作業道	計	
	軽車道	自動車道	簡易林道	計			
県全体	184,808	992,441	57,443	1,234,692	2,289,221	3,523,913	19.17
甲賀地域	38,512	202,449	11,875	252,836	572,042	824,878	24.22
甲賀市	38,512	172,763	11,875	223,150	523,716	746,866	24.56
湖南市	0	29,686	0	29,686	48,326	78,012	21.41
県全域の路網密度	1.01	5.40	0.31	6.72	12.45	19.17	
甲賀地域の路網密度	1.13	5.95	0.35	7.43	16.80	24.22	

滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行)

林道



森林の整備や伐採した木材の搬出を行うためのトラック道が林道です。近年低コストで、森林の中までトラックが行ける緩やかな道を作ることが求められています。

林道 猪矢谷線での伐採木の搬出の様子

森林作業道



森林の奥地から林道等のトラック道まで、木材を搬出するためのフォワーダー専用の道(森林作業道)を作設しています。奥地からも木材を搬出できるよう、地形や樹高を考えて必要な作業道を作設していきます。一般的にトラック用の土場から、500m以内が採算範囲と言われています。



作業道施工前



作業道施工後(間伐も実施)

(10)保安林の指定状況

重要な働きをする森林は保安林に指定されています。県全体では約3分の1が保安林に指定されていますが、甲賀地域では48パーセントと多くの割合の森林が指定されています。これは、過去において、はげ山が存在し、土砂流出の防備を進めてきたことによるものです。

○保安林面積	民有林面積 (ha)	保安林面積(ha)					保安林率
		水かん	土流	保健	その他	計	
県全体	183,848	29,438	35,548	1,809	1,207	68,002	37%
甲賀地域	34,051	3,376	12,507	319	246	16,449	48%
甲賀市	30,408	3,253	9,779	319	230	13,581	45%
湖南市	3,643	123	2,728	0	16	2,868	79%
甲賀地域の割合	19%	11%	35%	18%	20%	24%	

滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行)より 保健保安林は、他保安林と重複指定を除く

(11)治山事業

治山事業は、県土の保全、水源のかん養、生活環境の保全・形成等を図る重要な国土保全政策です。

甲賀地域では、昭和28年甲賀市信楽町多羅尾で発生した「多羅尾水害」などの土砂災害で、多くの死者や被害が発生しています。近年では、平成25年9月に発生した台風18号により多くの被害が発生しており、これらの土砂災害の復旧や予防に谷止工や山腹土留工などの治山施設の設置や老朽化、被災により機能の低下した施設の機能回復も実施しています。

市等	区分	国庫補助事業+交付金事業+県単独事業(千円)				
		R1	R2	R3	R4	R5
県全体		1,170,289	1,587,167	1,330,723	964,551	1,134,008
甲賀地域		224,217	266,559	265,480	212,744	221,236
甲賀市		194,388	230,967	200,469	114,794	127,175
湖南市		29,829	35,592	65,011	97,950	94,061
甲賀地域の割合		19%	17%	20%	22%	20%

滋賀県森林・林業統計要覧(令和6年9月発行)

荒廃溪流の復旧



甲賀市甲南町塩野(施工前)



谷止工を設置

老朽化し被災した施設の復旧



甲賀市土山町黒滝(堤体全体にひび割れ、天端部の欠損)



補修による機能回復

(12)木材市場の状況

木材市場(甲賀林材(株))

甲賀管内には、木材市場が1か所あります。

森林で伐採された間伐材等は、一定の長さに玉切りされ、木材市場に集積されます。市場では定期的にセリにかけられ、価格が決まります。競り落とされた原木は木材関連業者の工場等へ運ばれていきます。



木材市場セリの様子

(13)普及指導事業

① 森林経営検討会の開催

森林組合のプランナーや市職員を対象に定期的に施業集約化の検討や森林施業に関する現地研修、情報交換会を行っています。



② 森林作業道オペレータ研修

近年、作業道の年間作設延長が急速に増えています。このため、滋賀県森林作業道作設指針に基づいた作業道の作設ができるよう集中的に技術指導を行っています。

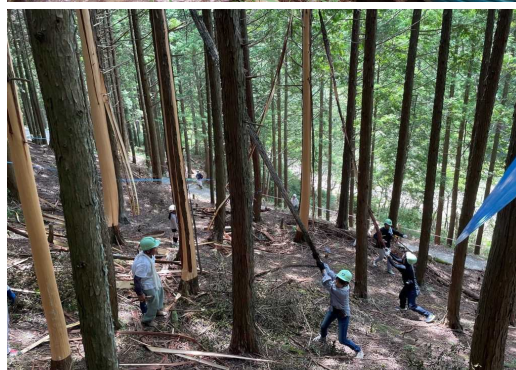


③ 林研グループ等の活動支援

林業研究グループ等の活動では、間伐の伐採木の選定や材の搬出に関する技術指導を、下流域の都市住民との連携などのイベントにおいては安全指導を行っています。



木の駅プロジェクト(自伐林家育成)



上下流住民のイベントにおける皮剥ぎ間伐の様子



滋賀県甲賀森林整備事務所
滋賀県甲賀市水口町水口6200

Shiga Prefecture Government
Koka Forest Management Office
6200 Minakuti, Minakutityou, Koka, Shiga 528-8511
TEL: 0748-63-6116
FAX: 0748-63-3927
E-mail: dj30@pref.shiga.lg.jp